

EX15u

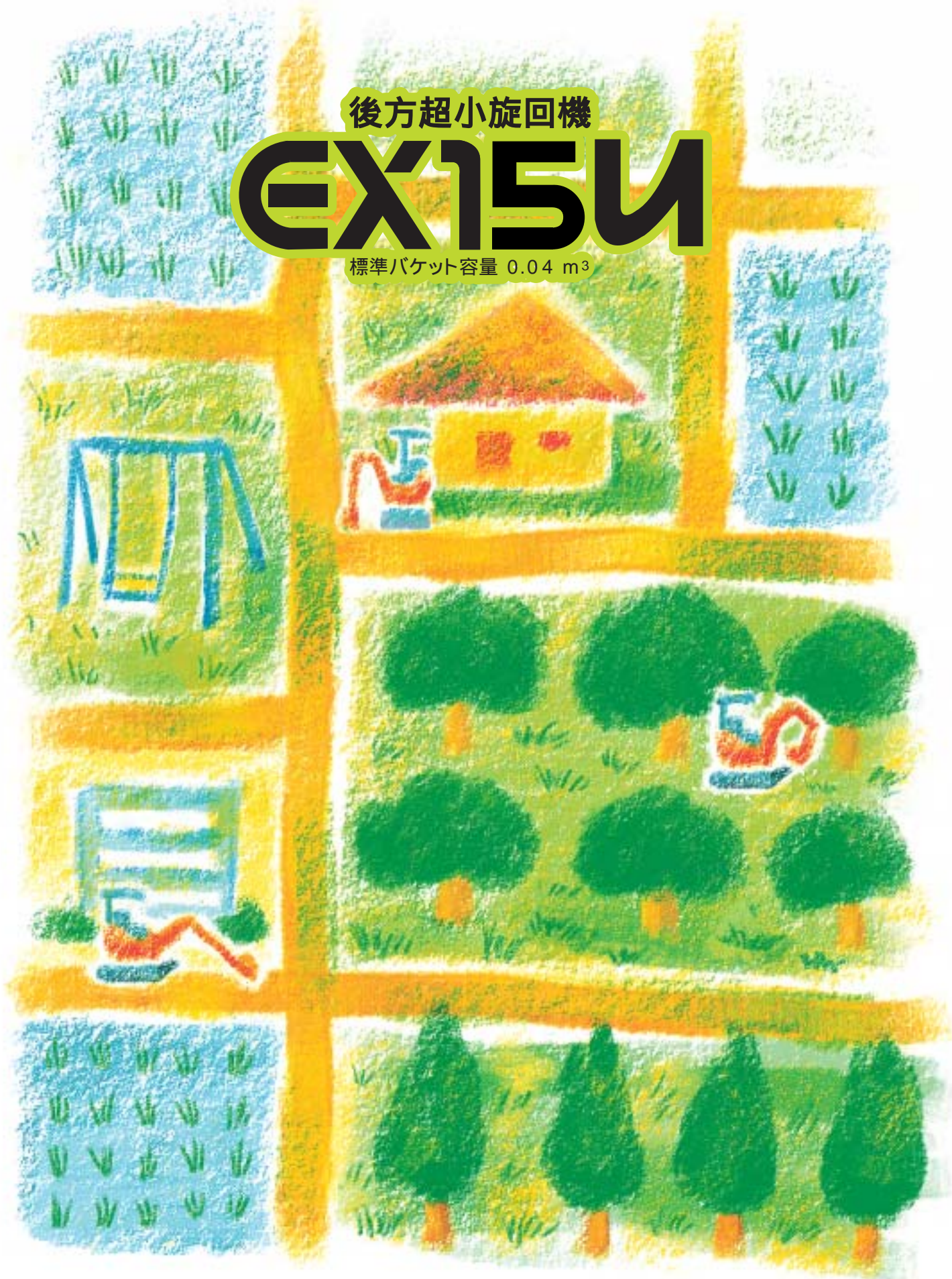
HITACHI

*Landy* KID

後方超小旋回機

**EX15u**

標準バケット容量 0.04 m<sup>3</sup>





# 今度のミニは、 ゆったり、パワフル設計。

リストコントロールレバーの採用で、  
ゆったり空間と広々足元スペースを確保

ゆったり、安全に作業

前方視界に優れた  
広々運転席



油圧パイロット式

リストコントロール式操作レバー



広々フラット

足元スペース



さらに高めたパワフルパワー

エンジン出力：9.6 kW(13PS)

最大掘削深さ：2,310 mm

最大掘削力：15.2 kN(1,550kgf)

(バケット)



国土交通省 排出ガス対策型建設機械(第2次基準値)指定機

国土交通省 低騒音型建設機械 指定機(超低騒音型)

掲載写真は、製品説明用です。機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けてください。  
(カタログの写真はオプション品を含みます。)





# 小さな現場もそつなくこなす、 しっかりもの。



## スリムさ継続

### 小さい後端半径

#### 後方超小旋回機

後端半径620 mmを実現。狭い現場や壁ぎわでの作業も後を気にせずに行えます。

## 狭い現場で威力を発揮

### 可変脚仕様

#### 可変脚式クローラ

990 ~ 1,240 mmの可変脚式クローラで安定した作業性能。

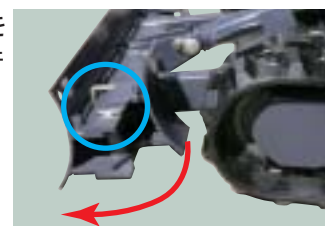


### ブレード操作 / 可変脚切替えレバー



### ピン脱着式延長ブレード

ブレード幅の延長はピンを脱着するだけで簡単に行えます。



## 使いやすさ抜群

### スムーズな複合動作

3ポンプシステムを採用。水平引きやならし作業性、旋回押し付け掘削性が向上。旋回とフロント複合動作性も優れています。



## 力と速さを両立した

### 可変容量型ポンプの採用

作業負荷に応じてパワーとスピードを自動制御。作業に合わせて速度をコントロールします。

## ステアリングカアッパ

### パワフル、スピーディな走行

移動はスピーディな高速走行。ブレード作業はパワフルな低速走行。作業に合わせて走行速度が選べます。



### 見やすいモニタ



## 誤作動防止

### ロックレバーで走行もロック

ロックレバーを上げると、フロント・旋回だけでなく走行の操作もロックします。不意のレバー操作による誤操作を防ぎます。



## 機械の誤発進を防止

### ニュートラルエンジンスタート機構の採用

ロックレバーがロック位置の状態でのみエンジンが始動できるニュートラルエンジンスタート機構。レバーに触れていることに気づかずエンジンを始動してしまい、急に機械が動いてしまうことを防ぎます。

## 自分に合った操作

### 2Way・4Wayマルチレバー

オプション

2つまたは4つの操作パターンを容易に切り替えます。



写真は4wayです。



ブームシリンダ上げ側、ストロークエンドでのショックを軽減

クッション機能を装備



# 安全とメンテを両立、 使いやすさ満点。



## シリンダをブームの背面に配置 ブームシリンダの損傷防止

ダンプのベッセルなどでブームシリンダを傷つけることなく作業ができます。



## 安心して作業ができる ホース類の損傷防止

バケットホースを  
アームに内装



## 万一の時の安全対策

### ROPS対応4柱キャノピ オプション

転倒時のオペレータの保護を考慮したROPS規格と、落下物からオペレータを保護するOPG規格のTOPガード対応の4柱キャノピです。

ROPS:(Roll-Over Protective Structures)の略で、転倒時にシートベルトを装着したオペレータを保護する構造。

OPG:(Operator Protective Guards)の略で、TOPガード(レベル1)は、落下物からオペレータを保護する構造。



## 使いやすさの数々 快適性能

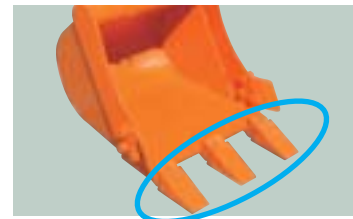
点検整備の  
しやすい  
エンジンカバー



フロントホースを  
ブームに内装



脱着が容易な  
縦ピンロック式の  
バケット爪



エキストラホースを  
ブームに内装 オプション



工具箱を設置



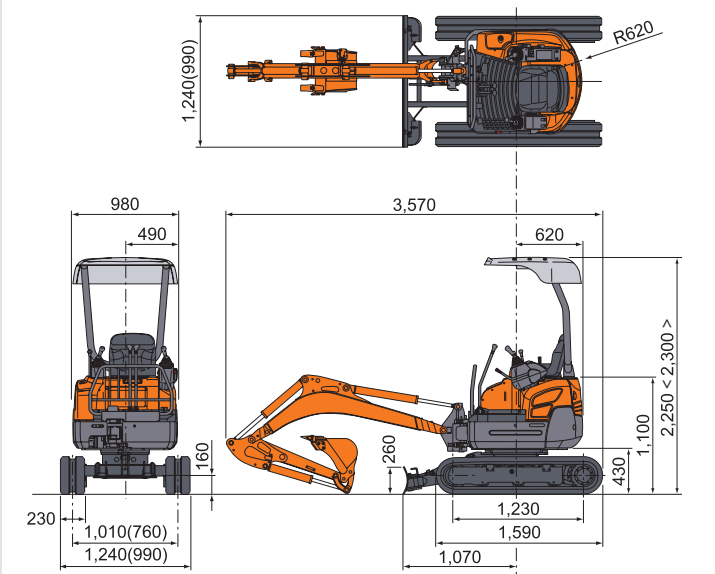
交換が容易な  
分割式ブレードホース



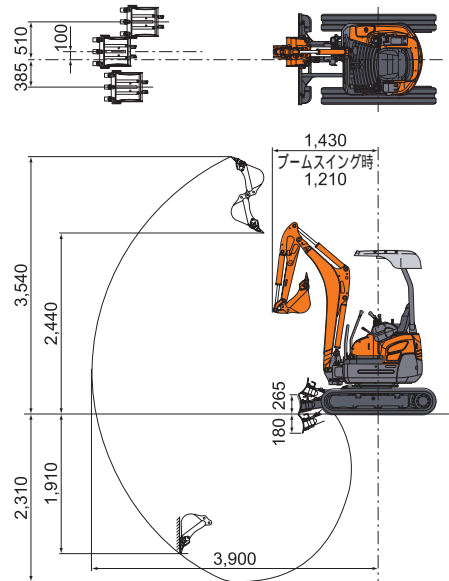
コントロールバルブに予備バルブを標準装備  
オプションのエキストラ配管を装備すると、ブレーカなどを装着できます。

樹脂製の燃料タンクを採用





注 標準バケット0.04 m<sup>3</sup>、標準アーム0.95 m、230 mmゴムシュー装着時の値です。  
( )内の数値はクローラ、ブレード収縮時の寸法です。  
< >内の数値は、4柱キャビ時の寸法です。



### 仕様

	EX15U-3	
	2柱キャビ仕様	4柱キャビ仕様
機械質量	kg	1,570[ 1,640 ]
機体質量	kg	1,310[ 1,380 ]
標準バケット容量	m <sup>3</sup>	0.04(ミニ従来表示0.06)
標準バケット幅	mm	450
旋回速度	min <sup>-1</sup> (rpm)	8.7( 8.7 )
走行速度	km/h	4.3/2.2[ 4.0/2.0 ]
登坂能力	度(%)	30( 58 )
最大掘削力	kN( kgf )	15.2( 1,550 )
エンジン		
型式		クボタD782-K2A
形式		水冷3気筒渦流室式
定格出力	kW/min <sup>-1</sup> ( PS/rpm )	9.6/2,300[ 13/2,300 ]
油圧装置		
油圧ポンプ形式		可変容量形斜板式×2、歯車式×1、歯車式×1( 操作用 )
主リリーフ弁セット圧	MPa( kgf/cm <sup>2</sup> )	21.6( 220 )
旋回油圧モータ形式		内接歯車式×1
走行油圧モータ形式		可変容量形斜板式×2
フロント		
ブームスイング角度	度	左65 右58
足回り		
シュー形式		ゴム一体式[ 溶接組み立て式ダブルグロウサ ]
標準シュー幅	mm	230
接地圧	kPa( kgf/cm <sup>2</sup> )	26( 0.26 ) [ 27( 0.27 ) ] 27( 0.27 ) [ 28( 0.28 ) ]
油類の容量		
燃料タンク	L	18
作業油タンク	L	16( 基準レベル13 )

注 単位は、国際単位系(SI)による表示です。( )内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。  
[ ]内はグロウサシュー装着時の値です。 標準バケット容量と最大掘削力は新JIS表示です。

### 主要装備品

: 基本装備 : オプション

		EX15U-3
		キャビ仕様
フロント	標準ブーム( 1.83 m )	
	標準アーム( 0.95 m )	
	0.02 m <sup>3</sup> バケット( 幅300 mm )	
	0.03 m <sup>3</sup> バケット( 幅400 mm )	
	0.04 m <sup>3</sup> バケット( 幅500 mm )	
足回り	リング式ヒンジール	
	可変脚式クローラ	
	可変式ブレード	
	230 mmゴムシュー	
	230 mmグロウサシュー	
運転席	ゴムパット付き230 mmグロウサシュー	
	2柱キャビ( TOPS *1 非対応 )	
操作レバー	4柱キャビ( ROPS対応 )	
	油圧パイロット式操作レバー	
	JIS方式操作パターン	
その他	2Wayマルチレバー	
	4Wayマルチレバー*2	
	走行2速切替え	
	ブレーカ用エキストラ配管	

注 \*1 : TOPS:(Tip-Over Protection Structures)の略で、横転時にシートベルトを装着したオペレータを保護する構造。  
\*2 : 4パターン切替え式。

### 各種バケット

: 一般掘削 : 軽掘削

	容量 m <sup>3</sup>	幅 mm	標準アーム(0.95 m)
ホウバケット	0.02	300[ 250 ]	
	0.03	400[ 350 ]	
	0.04	450[ 400 ]	標準
	0.04	500[ 450 ]	

注 バケット容量は、新JIS表示です。 [ ]内はサイドカットを除いた時の値です。



**日立建機株式会社**  
東京都文京区後楽2-5-1 〒112-8563  
営業統括本部 ☎ 03)3830-8040  
URL : <http://www.hitachi-kenki.co.jp>

カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。  
掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。  
機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けてください。  
機体質量3トン未満の建設機械の運転には「車両系建設機械の運転業務に係る特別教育」の受講が、機体質量3トン以上と同一の建設機械の運転に必要な「車両系建設機械運転技能講習終了証」の取得が必要です。  
運転資格の詳細については、下記教習所へお問い合わせください。

資格取得のご相談は 株 日立建機教習センターの各教習所へ

教習センター TEL. 048-931-0121 神奈川 TEL. 042-730-6716  
北海道 TEL. 0133-64-6388 山梨 TEL. 0120-493-1160  
宮城 TEL. 022-364-6143 愛知 TEL. 0564-57-7123  
埼玉 TEL. 048-931-0121 京都 TEL. 075-957-4944  
茨城 TEL. 029-828-2370 岡山 TEL. 086-464-5411  
水戸 TEL. 029-352-0285 福岡 TEL. 092-963-3634  
群馬 TEL. 027-230-5311



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。  
ご使用前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは...